

平成 28 年度第 6 回日本科学教育学会研究会（北関東支部開催）

[テーマ] 科学教育不易流行

[主催] 日本科学教育学会，日本科学教育学会北関東支部

[日時] 平成 29 年 4 月 15 日（土）10：00～15：55

[会場] 埼玉大学教育学部 A 棟 A214 講義室

[日程]

9：30～9：55 受付

9：55～10：00 開会

10：00～12：10 研究発表 1（A01～A05）

12：10～13：20 昼食（北関東支部役員会：A204）

13：20～15：55 研究発表 2（A06～A12）

[プログラム]

【座長】 山本容子（筑波大学人間系）

A01 10：00～10：25

温度による固体の体積変化を簡便に提示できる教材の開発

- 小畑直輝（帝京科学大学教育人間科学部）・和田樹輝（帝京科学大学教育人間科学部）・小池 守（帝京科学大学教育人間科学部）

A02 10：25～10：50

海外一特にタイにおける科学実験ワークショップ実践研究（1）

- ー有力な手がかりは基本題材にある：新時代の「乾電池と豆電球の実験」からー
- 大隅紀和（京都教育大学名誉教授，OES 研究所代表）

【座長】 久保田善彦（宇都宮大学）

A03 10：55～11：20

数学教育の目標

- 渡辺 信（日本数学検定協会）

A04 11：20～11：45

アメリカを中心としたバイオフィリアの概念を導入した初等教育の広まり

- ー子どもの"Love of Nature"を引き出す教育プログラムー
- 山本容子（筑波大学人間系）

A05 11：45～12：10

科学的探究の過程に関する理解と探究のナラティブ

- ーシュワブとブルーナーの学習論に基づいてー
- 石崎友規（常磐大学人間科学部）

【座長】石崎友規（常磐大学）

A06 13：20～13：45

ドイツの幼稚園におけるプロジェクト活動のテーマ分析
ー自然に関する事例に着目してー

○後藤みな（筑波大学大学院人間総合科学研究科）

A07 13：45～14：10

季節による太陽の日周運動の変化の認識に関する研究

○金井 司（宇都宮大学） 久保田善彦（宇都宮大学）

A08 14：10～14：35

プログラミングを取り入れたモデリング授業の実践報告

○塚原康介（埼玉大学大学院教育学研究科）・松寄昭雄（埼玉大学教育学部）

【座長】益田裕充（群馬大学）

A09 14：40～15：05

高等学校理科における探究の過程の考察

○大倉史也（群馬県立富岡高等学校）・益田裕充（群馬大学）・半田良廣（埼玉県羽生市立羽生南小学校）

A10 15：05～15：30

高校理科におけるアーギュメント能力育成の課題とその指導法に関する研究

○長谷川千明（埼玉大学大学院教育学研究科）・小倉康（埼玉大学教育学部）

A11 15：30～15：55

自律性支援に着目した学習意欲を育む理科指導法の研究

○斉藤祐貴（埼玉大学教育学部）・小倉康（埼玉大学教育学部）